

有圧換気扇システム部材

風圧式シャッター

据付工事・取扱説明書

	形名	適用機種	
銅板製	PS-20SHA	羽根径 20 cmの有圧換気扇	
	PS-25SHA	羽根径 25 cmの有圧換気扇	
	PS-30SHA	羽根径 30 cmの有圧換気扇	
	PS-35SHA	羽根径 35 cmの有圧換気扇	
	PS-40SHA	羽根径 40 cmの有圧換気扇	
	PS-50SHA	羽根径 45・50 cmの有圧換気扇	
	PS-60SHA	羽根径 60 cmの有圧換気扇	
	PS-70SHA	羽根径 70 cmの有圧換気扇	
	PS-80SHA	羽根径 80 cmの有圧換気扇	
	PS-100SHA	羽根径 95 cmの有圧換気扇	
ステンレス製	PS-105SHA	羽根径 105 cmの有圧換気扇	
	PS-20SHXA	羽根径 20 cmの有圧換気扇	
	PS-25SHXA	羽根径 25 cmの有圧換気扇	
	PS-30SHXA	羽根径 30 cmの有圧換気扇	
	PS-35SHXA	羽根径 35 cmの有圧換気扇	
	PS-40SHXA	羽根径 40 cmの有圧換気扇	
	PS-50SHXA	羽根径 45・50 cmの有圧換気扇	
	PS-60SHXA	羽根径 60 cmの有圧換気扇	
	高耐久タイプ	PS-30SHXA-F	EF-30BSXB3-F・EF-30BTXB3-F
		PS-40SHXA-F	EF-40DSXB3-F・EF-40DTXB3-F
PS-50SHXA-F		EG-50ETXB3-F	
PS-60SHXA-F		EG-60FTXB3-F	
耐熱タイプ		PS-40SHH	EFW-40ETA-H
		PS-50SHH	EFW-50FTA-H
	PS-60SHH	EWG-60FTA-H	

※風圧式シャッターは給気用には使用できません。

(工事店様へ)

据付工事を始める前に説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

据付工事は販売店・工事店様が実施してください。

据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

(お客様へ)

ご使用前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

据付時	指示に従う	●有圧換気扇と共締めするときは、メタルス張り・ワイヤス張りまたは金属板張りの木造物と金属ボディの部分が直接接触しないように据付ける 〔電気設備技術基準の解釈第145条 3項〕（漏電した場合火災の原因）
据付時	分解禁止	●どんな場合でも改造はしない 分解修理は修理技術者以外の人に行わない （火災・感電・けがの原因） 修理はお買上げの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。
据付時	指示に従う	●お手入れや保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る （感電やけがの原因）

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または建物・機械などの物的損害に結びつくもの

据付時	指示に従う	●据付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う （落下によりけがの原因）
据付時	指示に従う	●お手入れや保守点検の際は手袋を着用する （けがの原因）
据付時	接触禁止	●製品の可動部に指や物を入れない （けがの原因）

据付け前のお願い

- 据付ける前にシャッターブレードを固定しているテープをはがしてください。
- 次のような場所や据付けかたをしないでください。（故障の原因になります）
 - 氷結する恐れのある場所
 - 斜め据付け
 - 水平据付けおよび傾斜のある面への据付け
 - ゆがんだ面への据付け
 - ほこりの多い場所
 - 雨水が直接当たる場所（直接雨水が当たる場合、必ずウェザーカバーをご使用ください）
 - 雨風が当たる場所（約1年を目処）に商品の点検をしてください。
 - 腐食性物質・腐食性ガスの濃度が高い場所では高耐久タイプを使用してください。著しく濃度が高い場合は高耐久タイプでも製品寿命が短くなります。
 - 防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合は、ダンパーが動作したときシャッターブレードに当たらないように、シャッターを室内側から据付けてください。壁厚は外形寸法図のG寸法以上確保してください。
 - PS-70タイプ以上は近接設置できません。
- 使用条件：周囲温度 -10℃～+50℃、常温において相対湿度90%以下。（高耐久タイプは98%以下）耐熱タイプは-10℃～+80℃、常温において相対湿度90%以下。
- 給気タイプ及び給気時には使用できません。必ず固定式タイプ、または電動式シャッターをご使用ください。（シャッターが破損するおそれがあります）
- 有圧換気扇とシャッターをともに使用する場合は有圧換気扇単独に比べて騒音が約1～3dBアップします。（有圧換気扇を厚さ10mm程度の壁に据付け回転したときの風圧式シャッター有無の騒音です）

※厨房など油煙が多い場所や工場などの塵埃が多い場所では、シャッターに付着した油や埃などによって開閉動作に支障をきたすおそれがあります。定期的（約1年を目処）に商品の点検をしてください。

※河川、海岸地域や水海上の船舶施設、塩素等の腐食性ガスが発生する場所及び水蒸気が多い場所や常時湿潤している場所などは商品の寿命が著しく短くなる場合があります。定期的（約1年を目処）に商品の点検をしてください。

※組合わされる有圧換気扇の風量によって、シャッターの開き角度が異なります。

●有圧換気扇に速度調節器を使用する場合は、風量によってシャッターが十分に開かないおそれがありますので、電動式シャッターをご使用ください。

●腐食性物質・腐食性ガスの濃度が高い場所では高耐久タイプを使用してください。著しく濃度が高い場合は高耐久タイプでも製品寿命が短くなります。

●防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合は、ダンパーが動作したときシャッターブレードに当たらないように、シャッターを室内側から据付けてください。壁厚は外形寸法図のG寸法以上確保してください。

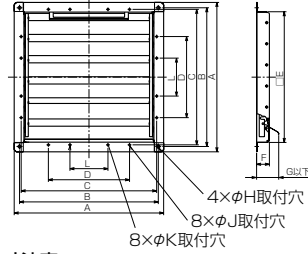
●PS-70タイプ以上は近接設置できません。

有圧換気扇と風圧式シャッターの組み合わせで近接設置する場合

PS-20～60タイプ	可
PS-70～105タイプ	不可

※近接設置する場合、据付条件によっては振動や騒音が発生します。
※同じサイズの有圧換気扇しか近接設置できません。

外形寸法図



付属部品

PS-80SHA、100SHA

ボルト、ナット、スプリングワッシャー…各12個
（大風量形有圧換気扇のEJ・KGタイプとシャッターを共締め設置するとき使用する）

■変化寸法表

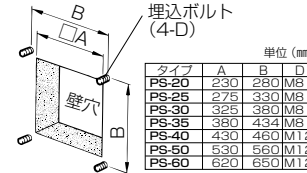
形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	九-溝部	質量(kg)	
PS-20SHA	310	280	264	150	222	60	110	10	8	—	—	—	2	1.1
PS-25SHA	360	330	314	160	272	60	105	10	8	—	—	—	3	1.4
PS-30SHA	410	380	364	200	322	60	110	10	8	—	—	—	3	1.7
PS-35SHA	458	434	434	250	373	60	105	12	8	—	—	—	4	2.0
PS-40SHA	510	460	460	260	425	60	110	14	8	—	—	—	4	2.8
PS-50SHA	610	560	560	280	526	60	110	14	8	—	—	—	5	4.0
PS-60SHA	700	650	650	380	616	60	110	14	8	—	—	—	6	6.0
PS-70SHA	830	800	800	400	738	85	125	15	15	—	—	—	7	10.0
PS-80SHA	930	900	900	500	838	85	125	15	15	15	400	8	12.0	
PS-100SHA	1090	1060	1060	600	998	85	125	15	15	—	—	—	10	16.0
PS-105SHA	1240	1210	1210	750	1148	85	125	15	15	—	—	—	11	18.0
PS-20SHXA	310	280	264	150	222	60	110	10	8	—	—	—	2	1.1
PS-25SHXA	360	330	314	160	272	60	105	10	8	—	—	—	3	1.4
PS-30SHXA	410	380	364	200	322	60	110	10	8	—	—	—	3	1.7
PS-35SHXA	458	434	434	250	373	60	105	12	8	—	—	—	4	2.0
PS-40SHXA	510	460	460	260	425	60	110	14	8	—	—	—	4	2.8
PS-50SHXA	610	560	560	280	526	60	110	14	8	—	—	—	5	4.0
PS-60SHXA	700	650	650	380	616	60	110	14	8	—	—	—	6	6.0
PS-30SHXA-F	410	380	364	200	322	60	110	10	8	—	—	—	3	1.7
PS-40SHXA-F	510	460	460	260	425	60	110	14	8	—	—	—	4	2.8
PS-50SHXA-F	610	560	560	280	526	60	110	14	8	—	—	—	5	4.0
PS-60SHXA-F	700	650	650	380	616	60	110	14	8	—	—	—	6	6.0
PS-40SHH	510	460	460	260	425	60	110	14	8	—	—	—	4	3.3
PS-50SHH	610	560	560	280	526	60	110	14	8	—	—	—	5	4.7
PS-60SHH	700	650	650	380	616	60	110	14	8	—	—	—	6	6.2

据付方法

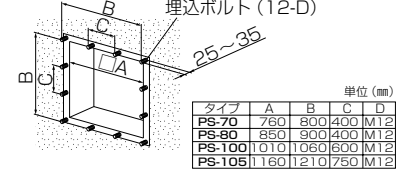
壁穴および埋込ボルト寸法

下図を参照して壁穴を明け、埋込ボルトを埋め込む。

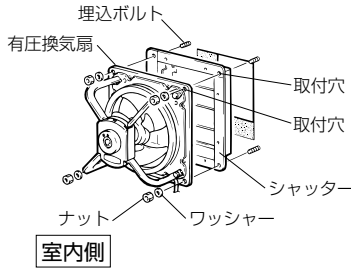
■PS-20～60タイプ



■PS-70～105タイプ

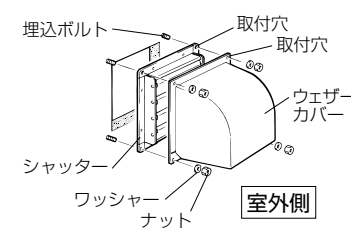


有圧換気扇と共締めで据付ける場合



1. シャッターの取付穴を埋込ボルトに差し込む。
2. 有圧換気扇の取付穴を埋込ボルトに差し込み、市販のワッシャー・ナット各4個で確実に締め付ける。
●PS-70タイプ以上のもので、有圧換気扇と共締めする場合は12か所確実に締め付ける。
（埋込ボルトは有圧換気扇の据付工事・取扱説明書を参照して埋め込んでください）

ウェザーカバーと共締めで据付ける場合



1. シャッターの取付穴を埋込ボルトに差し込む。
2. ウェザーカバーの取付穴を埋込ボルトに差し込み、市販のワッシャー・ナット各4個で確実に締め付ける。
3. 製品と壁面のすき間は雨水浸入防止のため市販のコーキング材で埋める。

お願い

●据付け後シャッターが確実に開閉するか、振動や異常音がないか試運転をしてください。

お手入れのしかた

約3か月に一度を目安に中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

●お手入れに下記の溶剤を使用しないでください。
（さびの発生の原因になります）シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ洗剤など

アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱業務用/産業用換気送風機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この三菱有圧換気扇システム部材 風圧式シャッターの補修用性能部品を製造打切後、9年保有しています。補修用性能部品とは、その機能を維持するために必要な部品です。

三菱電機株式会社